

町田通勤寮だより

NO 39 2013年5月

東京都町田通勤寮

〒194-0045 東京都町田市南成瀬1-5-3

電話 042(739)0491

巻頭言

自宅がある秦野市は、北西に丹沢山塊を抱く自然豊かなところです。家から歩いて二、三分のところに登山道の入口があるくらい山の近くなので、この時期は日に日に色濃くなる若葉がとっても素敵です。早いもので寮長を仰せつかって一年がたちました。今思えば、昨年は新緑を感じるゆとりもなかったように思います。まだまだ満足な仕事ができるような仕事をしたいと思っています。

さて、今年度は新たに七名の利用者さんが入寮され、二名の支援員が着任しました。「石の上にも三年」と言いますが、特に通勤寮について言えば、この三年間はひとつの大きな区切りです。

利用者さんはもちろんのことですが、新任職員も、自分が着任した年に入寮した利用者さんが三年後に卒業していくまでを支援すること、ようやく一人前になることができます。

今後とも、応援、ご協力よろしくお願ひします。

(岩田)

ソフトボール奮戦記

新年度となり、ソフトボール部には3名の選手と1名のマネージャーが加わり、皆やる気充分です。4月には栃木県で行われる関東地区通勤寮ソフトボール大会に参加する予定だったのですが、あいにくの雨で中止となってしまいました。次の大会は6月2日に駒沢オリンピック公園で開かれる東京都障がい者スポーツ大会に参加する予定です。

私個人としては白星を上げることより、試合そのものを楽しみ、皆が一つの目標に向かって団結することが大切だと思っています。これからも引き続き応援よろしくお願ひします！

(岩崎)

オリエンテーション・バーベキュー

4月7日(日)、今年度最初の行事である“オリエンテーション”が開かれました。

昨年と同様、2部構成での進行となり、まず第1部では岩田寮長から

“自立に向けて”、市川副寮長から“通勤寮の利用目的”について利用者全体へ話をしてもらいました。次に各支援員から、“生活のきまり”、“金銭管理”、“今年度の行事や講座の予定・内容”を全体へ周知しました。

その後休憩を挟み、通勤寮卒業後の進路Ⅱ“地域生活に向けて”という内容でグループホーム援助センターフクシア 谷本支援員からも話をしてもらっています。

次に第2部へと移り、今度は入寮年数ごとに分かれ、個別支援プログラムについてそれぞれ説明を行いました。まずは評価票をもとに、できること・できないこと、得意なこと・不得意なことを自分自身で評価し、自分の力を理解してもらい、1年目の方へは主に通勤寮在寮期間内での目標、2年目の方へは1年目で達成できなかった目標や残りの在寮期間での目標、3年目以降の方へは地域生活へ向けた具体的な目標をそれぞれ掲げてもらいました。

入寮当初漠然としていた目標も、やはり年数が経つにつれてより具体的・現実的になっていくものです。1年目の頃は「一人暮らしがしたい!」と高々と目標を掲げていた寮生も、3年目になると「まだ一人暮らしは早い。まずはグループホームで力をつけよう。」と進路を変えらるといった例も稀にあります。

日々の生活の中で、自分には何が足りないのか、どのような課題を持って過ごしたらよいか、ということをも自分自身で振り返り、意識しながら取り組んでもらえたらと思います。

昨年度は寮の決まりを守れない方や寮の利用目的をあまり理解できて

いない方が多く見られたので、今年度は導入部分から少々厳しめに周知させてもらったつもりです。立派な社会人として羽ばたく姿を願い、皆さんの成長を期待しながら今年度も支援にあたっていききたいと思えます。

オリエンテーション終了後は、皆さんお待ち兼ねのバーベキュー大会。オリエンテーションとは打って変わったようなキラキラとした表情で、準備の段階から手伝ってくれました(ぜひ仕事でもその姿勢を)。男性はバーベキューのセッティングから火おこし、女性は野菜切りにカレー作り。皆さんの協力(?)もあって、お肉や海鮮は早々になくなり、最後はカレーでしめるという一味違ったバーベキュー大会となりましたが、皆さんの交流を深める良い機会になったのではないかと思います。



皆、集中して話を聞いています



オリエンテーション後はバーベキュー!

福祉マラソン

東京近郊に『煙霧』が吹き荒れた平成25年3月10日、皇居にて福祉マラソンが開催されました。通勤寮生9名・グループホームから5名が参加。懸命にゴールを目指し走る雄姿は多くの人に感動・勇気を与えてくれます。

今年は男子5km2位・女子5km1位・男子10km2位と3名がメダルを獲得しました。参加者全員が転倒や怪我もなく完走できたことは幸いです。

成瀬までの帰路、疲れがありながらも皆いい表情でした。

(秋本)



準備体操は念入りに…!



大会終了後には記念撮影

クラブ活動

4月14日(日)に今年度初めてのクラブ活動(お花見で寮生2名、講師、職員の4名でこどもの国まで行ってきました。

クリンデーを終えて、成瀬駅で昼食を摂りバスに乗り、向かう道中から講師のお花の解説が始まり、つつじやモッコウバラ、ハナミズキを眺めているうちに到着しました。

こどもの国へ到着すると外周道路に沿って歩き、野生のすみれやへびいちご、タンポポ、キブシ、ヒイラギ、いろはもみじ、八重桜、しだれ桜、芝桜など見て回りました。ペンペン草や貧乏草など通称雑草と呼ばれているものにもハルジオンと言う、ちゃんとした名前があることや、お神は譲り葉と言う呼び名がある事など教わりました。

天気には恵まれたものの、風が強くて少し肌寒い中でしたが熱心に講師の話に耳を傾けたり、花に触れてみたり、カメラで写真を撮ったりと楽しく充実した時間を過ごせたようでした。

(浅田)



見事な芝桜

新職員ごあいさつ

3月に職員の配置が変更となり、4月から新たに二名の支援員が着任しました。

4月1日付で町田通勤寮の職員となりました浅田恵理子と申します。これまででは地域生活のグループホームの世話人をしておりました。単身型の男女混合の寮に約1年半、通勤寮を卒業したての常駐型の女の子の寮に2年ほどおりました。あつという間の3年半でした。まだまだ慣れないことや、分からないことがたくさんあるので、迷惑を掛けてしまうことがあるかと思いますが、一生懸命勉強していきますので、どうぞよろしくお願いいたします。

(浅田)

この度、4月21日付けで東京都町田通勤寮の職員になりました大槻直也と申します。

京都府出身で、上京して10年以上経ちますが、まだ関西弁が抜け切れていません。自分では上手く標準語を使っているつもりですが、既に寮生の方からも、何かイントネーションが違うと指摘を受けております。

今までは、製造メーカーの営業職として働いており、福祉の仕事に携わるのは初めてです。分からないことばかりで、皆様にはいろいろとご迷惑をお掛けするかと思いますが、精一杯頑張りますので、よろしくお願い致します。

(大槻)



浅田 恵理子さん



大槻 直也さん

フクシア便り

出会いと別れの春を迎えグループホームでも少数ながらグループホームから巣立つ人、逆に新たに加わる人が見受けられます。

「グループホームは終の棲家ではない」は大前提ですが、今、そのことを痛感しています。

昨年度より東京都の事業である「地域生活移行支援モデル事業」を受託しています。

かいつまんで言えばグループホームから単身生活へ移行するための支援を行う事業ですが、

当法人からは現在、6名の方が挑戦しています。既に移行した方、思うようにいかない方など様々ですが、移行したからと言って終わりでは

職員紹介

はなく生活は人生が続く限り続きます。焦らず、確実に取り組んでほしいところです。温かい目で見守ってください。

恒例の職員紹介です。今回はテーマを限定せずに趣味や目標などなど
：様々なことについて語っていただきました。

寮長・岩田 雅利

東京都中野区で生まれ育つ。現在は丹沢在住。小学生と保育園児の二児の父。精神科病院PSW、知床漁業関係を経て、平成16年つるかわ学園に入職。年間を通じ休日の半分は家族サービス、もう半分は山。神奈川県内の社会人山岳会に所属。コールサインはJH1QAL。最近の悩みは自宅のレモンの木がなかなか結実しないこと。今年から花粉症を自己認知。

副寮長・市川 嘉

福祉の仕事はすでに35年を過ぎました。
通勤寮では二十歳前後の利用者さんと共に過ごしていると、気持ちはずいぶん30歳位のつもりでいます。(ちよつと極端すぎ)

私が福祉に携わったところは国もそれほど貧乏ではなく比較的金銭面を意識しなくても運営は成り立っていたのですが、昨今はどんどん厳しくなり、かつては“運営”だったのが今では“経営”となっていて

す。今後どうなるのかといった不安が常に付きまとっていることも確かです。そんな中で1年1年腰を据えて頑張って行かなくてはならないと自負しております。

事務局長・三階 広明

事務職員の三階(さんがい)と申します。

福島県生まれ、小学校から高校までは川崎市で育ち、大学時代とその後3年を千葉市で過ごし、町田市民になって28年経ちました。

「福祉の世界」でお給料を貰うようになって30年以上になる、『福祉』にこだわる古い人間ですが、日々期限に迫られる目の前の仕事に追われています。

主任支援員・埴谷 二美子

通勤寮支援員の埴谷(はにや)です。

生まれも育ちも千葉県ですが、今では千葉のことよりも町田や成瀬のことの方がより詳しくなりました。

通勤寮でもいつの間にか古株となりましたが、毎年毎年驚かされることばかりで、勉強になる日々を送らせてもらっています。

今年は、年頭にも宣言した通りに南半球に足を踏み入りたいと思います！

南半球の星空を心の栄養にしながら今年一年頑張っていきたいと思っております。

支援員・柄本 瑠美子

川崎生まれ、横浜育ち。

高校、大学と7年間続けたダンスを、友人の結婚披露宴の場で再び踊らせていただくことに。現時点で3本のオフア。余興とは言え、ダンス経験者としての意地を發揮したいところです。

目の下のクマ、しみが気になる年頃（アラサー!?!）になりましたが、気持ちは現役女子高生!?!で日々臨みたいと思います。

支援員・岩崎 龍

岩崎と申します。昨年の5月につるかわ学園から異動となって早一年。一年前の自分と今の自分を比較して何が変わったのでしょうか。まだまだわからないことだらけで、迷惑をかける毎日ですが、少しでも皆様の力になれるように励んでいきたいと思えます。これからもよろしくお願ひします。

支援員・浅田 恵理子

東京都町田市出身。昭和52年生まれ。高校・短大とピアノを専攻。

ですが今は殆ど時間のある時にしか弾けないので指が言うことを聞いてくれません。小学六年生の娘とウサギと騒がしくも楽しく暮らしています。

支援員・大槻直也

体を動かすことが好きです。スポーツは、野球とバスケットボールを

やっています。最近、専ら5歳と3歳になる子どもとの遊び相手をしています。

調理員・東田 幸子

調理の東田です。昨日の疲れが今日に残り、人の名前がでてこなかったりと近頃めつきり老いを感じます!?!若さがお金で買えるなら??!今年目標の山ガール(?)デビューより、花粉デビューが先になり、まだどこにも登れてません。

今はもう一つの趣味の洋裁の作品展が9月中旬に控えリバーシブルのコート作りに没頭しています。

調理員・大場 加代子

今年の目標は自分の出来る事を少しずつ増やして毎日楽しく暮らしたいです!?!仕事も同様日々努力して頑張りたいと思っております。今年も宜しくお願ひします。

調理員・鈴木 亮子

こちらでお世話になり早いもので7年目の鈴木です。足早過ぎたのかなあーと思いつつ、あまえて居座りつつあるこの頃です。

趣味:体を動かす事・詩吟・パッチワーク・巡旅行等々。仕事(?)もがんばります。

調理員・高田 栄治

皆さま今日は。自分は調理の高田栄治です。今後とも宜しく願います。趣味は将棋です。

調理員・津田 陽子

昨年の11月からお世話になっております。失敗ばかりの日々ですが、寮生の皆さんに美味しく食べて頂きたくて頑張っております。宜しくお願いします。

調理員・五十嵐 美香

2月から調理のお仕事をやらせて頂いている五十嵐です。やっと仕事に慣れてきましたが、まだまだ失敗する事もあると思います。頑張りますのでよろしく願います。

警備員 佐藤陽三

東日本大震災から3年目になりました。最近防災について世間の関心が集まっております。通勤寮の頑丈な建物の中に居ると震度3ぐらいの地震はあまり気になりませんが、何事も惰性とか馴れは重大な事故につながる恐れがありますので、今年はとにかく油断大敵です。仕事でも生活の上でも気をひきしめていこうと思っております。

警備員・石原 静男

私は今年特に健康注意するようにしています。家にいる時は毎日30分ぐらい散歩をしています。通勤がバイクなので事故をしないようにしています。

仕事の方は決められた場所をきちんと巡回しています。

これから暑くなり、日照りが続くので玄関の前やかだんにも散水をして行きたいと思います。

フクシアセンター長・山内 康紀

「野球、プラモデル、鉄道等々相変わらずの多趣味ですが、時間がなくてどれも手つかずの日々です」

フクシア主任・谷本 洋

福岡県飯塚市出身。
「明鏡止水」これからも透き通った心で穏やかかつ冷静な仕事を心がけます。

フクシア・青木 正明

神奈川県出身。東京育ち。一人息子、溺愛中。
昨年度から東京都の地域生活移行支援モデル事業に関わらせて頂きます。利用者さんの出来る事、出来ない事、利用者さんの求めている事、求めている事を見極めつつサポートをしていきたいと思っております。

立ち上げ時から援助センターフクシアの職員として微力ながら携わっておりますが、昨年から今年度に掛けては職員の入れ替わりもあり、フクシア自体も組織的になり、良い意味で変わってきたなあと感じています。

私個人としては、利用者視点、世話人視点を忘れずに寄り良い支援が出来れば幸いです。今年の内なるパッションを上手に使いこなせられる様に励みます。

フクシア・横田 新子

生まれも育ちも町田。大学から7年長野県で過ごした後に地元へ戻り、縁あってこちらへ就職しました。気付けばこの4月で勤続9年目でした。

昨年10月末に出産。半年の産休・育休を経てフクシアへ出戻りました。目まぐるしい速さで長期休暇が終わってしまい、出産という人生一大事の印象が最近段々とぼやけつつあります。惜しいことです。今は育児・家事・仕事の三つをこなす毎日ですが四苦八苦中。何より体力が欲しいです。でも無垢な子どもがこれからどんな個性を見せてくれるのか、わくわくして待っています。

フクシア・秋元 久美子

横浜で生まれ育ち横浜市民であることに誇りを持っている現在38歳。若かりしころ1年間、1人海外を放浪し数多くの国や地域を巡る。酒を愛し最近はややタトニックに夢中。中学2年の息子の恋愛にやきもきしながら毎朝4時半起床でお弁当作りに精を出す。座右の銘は『昨日から学び、今日を生き、明日へ期待』

フクシア・上妻 由香

出身地は広島ですが、結婚後、岡山↓熊本↓福岡↓熊本↓東京と渡り歩き、東京も7年目に突入しました。広島を離れて数十年経ちますが未だ方言が抜けません。

子どもも長男は社会人、次男は大学生になり、子育ても終わり、ようやく自分の為の時間が作れるようになりました。

これからは好きな山を登る為、日々トレーニングをしていきます!!

フクシア・大矢 加奈子

昨年10月よりフクシアに配属になりました大矢です。

兵庫生まれの大阪育ち。高校から千葉県民となり、短大で児童教育を専攻し、お世話になった保育実習先がつかかわ学園というのが縁で入職しました。

当時通勤寮の開設備期で事務が忙しかったため、空きが出たら支援スタッフ(当時指導員)に回すからとりあえず事務でね〜と言われ事務員に。以来18年。今後も縁の下の方持ちとして支えになれるよう努めていきたいと思っています。

現在、中1・小5・4歳・2歳児&夫の両親と同居中。

よほど縁があるらしく、昨秋より夫もつかかわ学園事務員としてお世話になっております。どうぞよろしくお願いいたします。

今後の予定

※ 編注 変更の場合あり 日付なきものは詳細未定

- ・ 5月25日(土) ソフトボール練習
- ・ 6月2日(日) 東京都スポーツ大会 駒沢オリンピック公園
- ・ 7月20日(土) ボウリング大会・納涼会

*次回保護者会は7月14日(日)を予定しております。

編集後記

今年度から町田通勤寮だよりの担当となりました。以前は「この通勤寮だよりを読んでくれている人が本当にいらっしゃるのか…」と不安を抱いたこともありましたが。しかし、保護者の方から「通勤寮だよりを読めば寮内での活動を知ることができる」といった声を聞き、寮生からは「通勤寮だよりのかくれファンなんです…!」と嬉しいコメントをもらい不安が吹き飛びました。より良い通勤寮だよりを作り、読者の方にもお楽しみ頂けるように努力をしていきたいと思えます。これからもご愛読下さい。(職員の方々もご協力よろしく願います)。

春が過ぎ、夏が香る今日この頃。皆さまご自愛ください。

(岩崎)